

## ◆ 人権擁護研修2016 ～子どもの人権、おとなの人権、みんなの人権～

平成28年11月28日(月)

桃山学園多目的ホールにおいて、人権擁護研修を開催しました。講師として招いた6人の弁護士にグループ別のディスカッションに入ってもらい、日頃の支援の中で感じている疑問や課題について、法律的視点もまじえて話し合う中で、人権擁護の意識を高めました。



## ◆ 京都市主催 身体拘束・虐待に係る「集団研修」

平成28年12月15日(木)



京都市保健福祉局監査適正給付推進課から依頼を受け京都市内21施設の集団研修の場で、則枝勝也技術次長（児童支援課長）が「風通しの良い職場環境を目指して」と題した事例発表を行いました。

昨年度の虐待事案を受けて、桃山学園では、園内外の研修参加やセルフチェックシート、グッドジョブカードなどの取組、生活空間全般の美化、とりわけモノトーンだった壁面を児童と職員で飾り付ける潤いのある環境づくりの試みを進めていますが、今後も一層充実させていきたいと考えております。

## ◆ 保健研修『発達障害と薬物療法』

平成29年1月25日(水)

桃山学園の嘱託医である精神科の水原祐起先生を講師に、「発達障害と薬物療法」と題した職員研修を実施しました。自閉症スペクトラム障害や注意欠陥多動性障害の基本概念、特性、児童への支援、薬物療法のポイント等について学びました。自閉症児特有の生きにくさを理解する中で支援内容の一層の改善を図る必要性をそれぞれの職員が感じとりました。

